

とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

カテゴリー	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																			
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		○	○	基本	雇用、教育、昇進、昇給、福利厚生などの雇用条件で、差別しない仕組み考課を作成し、経営トップが積極的に関与している。								5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8									16.1 16.2 16.7
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		○	○	基本	就業規則、育児休業規定にハラスメント禁止条項を明記し運用している。ハラスメント委員会メンバーより定期的にアンケートや聞き取り調査をおこなっている。								5.1 5.2 5.5			8.5 8.8									16.1
	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない				○	基本	36協定を締結し、社内の労働時間の把握を行っている。勤怠システムによる勤務状況の把握及び勤怠申請、承認の仕組みを確立している。											8.5 8.8								
	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している		○	○	基本	外国国籍で日本国永住者の雇用。現在サービスマン班長として活躍している。昇進についても他社員との差別はない。							4.4				8.7 8.8			10.2 10.3						
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている			○	○	基本	安全運転管理者の設置、管理者の定期講習受講。 社員の健康維持のため、健康診断を年1回実施している。 40歳以上の社員に対しては、人間ドックを実施している。 要再検診に関しては必ず医療機関を受診後、本社へ報告を義務化している。 快適な職場環境を整える為に、毎朝社内清掃を行っている。												8							
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している			○		基本	ハラスメント委員による定期的なアンケートと定期的なアドバイスを実施 本社管理者が定期的に面談を行い状況状態を聞き取り確認している。																			
	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている		○	○	基本	新人教育担当としてブラザー・シスター制度の導入。女性係長3名が幹部候補として活躍中。								5.1 5.5			8.5			10.2 10.3						
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる			○	○	応用	健康経営優良法人(中小規模法人部門)5年連続取得。会社負担で40歳以上全員が人間ドックを受診。40歳未満も全員が生活習慣病予防健診に加え、胃がん健診、女性がん健診を実施。要所見者には二次健診を受けてもらうため特別休暇制度を取り入れ、健康維持、向上に取り組んでいます。												8							
	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している			○	○	応用	技術研修、営業研修、人材塾、経営リーダー育成塾等の教育研修への参加を行っている。												8	9						
	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている			○	○	応用	職務や能力、勤務態度、成績において公平な運用を行っている。												8.5		10.2 10.3					
11 12 13 環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○		○	基本	廃棄物は分別し専門業者に廃棄依頼している。マニフェストも管理している。 ペーパーレス化の推進中。																11.6 12.3 12.4 12.5		14.1		
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○			基本	全ての照明はLED化し、エアコンにおいても省エネルギーに努めている。 クールビズの実施、昼休みの消灯でエネルギー節約に努めている。											7.3						13			
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○		○	基本	テレワークの導入、Webによる社内会議。在宅ワーク推進で通勤時の自動車の稼働を少なくし、温室効果ガスの排出量を減らしている。																12.4	13.3			

とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

カテゴリー	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																																			
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17																			
環境	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	○	○	○	基本	業務上、有害化学物質を使用することがあり、コマツ基準に則り適切な扱いをしている。塗装作業に関与している社員の有機溶剤・特定化学物質健康診断健診を年2回実施。作業環境測定を4拠点で年2回実施。				3.9																																
	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	○			基本	環境に配慮し社屋廻りの清掃・除草などに勤めている。																					15															
	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	○			応用	節水をするための部品で水の流失制限をしている。半年に1度全拠点で、排水の水質調査を実施している。																																				
	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	○	○	○	応用	なし				3.9																12	13.3	14	15													
	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している			○	応用	なし																						12.6														
	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	○			応用	なし																						13														
	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	○		○	応用	事務所内で使用しているプリンターのトナーはリサイクルを使用している。																						12.2	13	14	15											
21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	○		○	応用	本社及びそれぞれの支店において、そのエリア基準のゴミの分別を徹底している。エコキャップ活動を継続的にしている。社内使用しているスマホ・タブレット端末のリサイクル。																					11.6	12	12.5	13	14	15										
公正な事業慣行	22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	コマツグループとしてコマツの行動基準の定期的な配布と教育で情報漏洩や不正により会社、個人が負うリスク、責任、賠償についてコマツ基準で教育している。																								16	16.5										
	23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	コマツグループ行動基準による教育規定の中で情報漏洩や不正により会社、個人が負うリスク、責任、賠償について毎年教育している。																								16											
	24	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている			○	基本	コマツグループ行動基準による知的財産権の尊重で他社の知的財産権を侵害してはならないことを継続して教育している。																									8.2	8.3	9								
	25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している		○		基本	コマツグループの行動基準、第1部第4章に記載、個人情報の保護に関する各国の法令を遵守します。業務上、個人情報を取り扱いをする者には誓約書の回収をしている。マイナンバーの管理は紙媒体ではなく、Web上のクラウドで管理を行っている。																									16										
	26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		○		応用	なし																									16										
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	○	○	○	応用	なし																									5		8		10		12	13	14	15	16	17

